

**④ 瑞雲中学校のグラウンドや校舎に対する改善要望**

➔①グラウンドの水はけが悪いことについては主として費用面から改修が後回しになっている。今後市全体の財政運営を勘案する中で検討する。②非常出口の問題は確認後必要であればしかるべき対策をとる。

**⑤ 自治会加入率が年々低下していることについて**

➔市は転入者に自治会のパンフレットを同封しお知らせしたり、自主防災組織を支援したりしている。今後も市としては自治会と連携しながら加入率向上を推進していきたい。

**⑥ 小中一貫教育について**

➔昭島市教育委員会では昨年度から瑞雲中学校、武蔵野小学校、つつじが丘小学校を小・中一貫教育推進研究指定校として、そのあり方を研究している。この研究の成果と課題を受けて小中一貫教育の方向性を協議していく予定。

～．～．～．～．～．～．～．～．～．～

**■7/28拝島中学区エリア■**

**① 拝島分水などの史跡の整備要望**

➔現地に説明板やスタンプラリー看板を設置し、また文化財巡りコースを設定しホームページなどで公表している。なお老朽化した案内板は更新を検討している。

**② Aバス拝島中学校停留所の移設要望**

➔停留所は設置基準を満たしたもので、かつ国土交通省の認可が必要。現停留所は過去に複数の候補地の中から種々検討した結果現在地に決まったものであり移設は難しい。

**③ 徳洲会病院東～玉川上水に向かう道路の八高線ガード交通安全対策要望**

➔過去に①信号機設置②一方通行③道路を歩行者・自転車通行禁止規制等検討してきた。しかしいずれの対策も安

全が担保できないため見送った経緯がある。市としても危険な場所という認識があり、これからも交通安全対策を交通管理者である昭島警察署と協議していく。

**④ エコパーク入口交差点から東に向かう道路の帯水対策要望**

➔この道路には直径300mmの雨水管が埋設してある。今年3月この雨水管と直径2mの残堀川広域雨水処理幹線の一部試験的に接続し様子を見ている。道路帯水は市内全域で発生していて、その原因の一つに排水枳蓋の目詰まりがあり、ここに溜まった落ち葉等の除去にご協力をお願いしたい。

**⑤ 松原アンダーパス側道の安全対策**

➔自転車の速度抑制ポール、衝突防止カーブミラー、照明増強等の対策は実施済み。また防犯上の観点から防犯カメラの設置も道路管理者である東京都に要請していきたい。

**⑥ 何か動機づけがあると自治会活動参加者の増加が期待できる**

➔市の広報などを利用し感謝の意を表明することを考えたい。

**⑦ 広報物・配布物の減量要望**

➔市関係は生活コミュニティー課が内容をチェックし、できるだけまとめて配布するようにしている。他機関の広報物についても集中的な配布を申し入れる。ただ市の大きな行事案内など絞り切れない部分があることもご理解いただきたい。

減量化の件は市と自治会相互に意見交換しより良い方向を目指すこととしたい。

**⑧ 横田基地問題と騒音コンター見直しについて**

➔毎年国と米軍に対し要請を行っている。今後とも引き続き粘り強く要請していく。



「互近助けあい」を始めよう！

## ■9/13自治会長研修会「そなエリア」で防災体験学習と地域防災研修

自治会長研修会を江東区有明にある東京臨海広域防災公園内の「そなエリア東京」で実施しました。東京臨海広域防災公園は国の災害応急対策の拠点として整備された国営公園と隣接する都立公園の計13.2haの広域防災公園で、その中に防災体験学習施設「そなエリア東京」があります。当日は自治会長、ブロック長、自治連役員など計62名が参加しました。



### 《第一部》地震発生後72時間の生存力を身につける 体験学習ツアー「東京直下72hTOUR」

タブレット端末を操作しながらの学習です。まずエレベーターの中で地震を体験し、降りたら地震で被災した町並みの中でした。端末から随時、質問が出され回答しながら進んでいきます。その後、災害時の暮らしの学習コーナーや、各種防災グッズを見学し、被災地の情報収集や災害対策の国の拠点「オペレーションルーム」を見学しました。

### 《第二部》東京都総合防災部の方からの「地域防災研修」

東京都全体と昭島周辺の防災対策の説明を受け、全戸に配布されている黄色の表紙の防災ブック「東京防災」を中心に学習しました。

★人は普段経験していないことをいざというときに実行しようとしてもできないものです。「東京直下72hTOUR」の疑似体験は、被災時に取るべき行動の一端を学ぶことができました。是非、この体験をご家族やご近所の皆様とでいかがでしょうか！

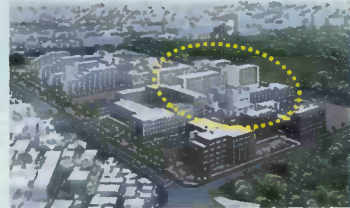
○住所:江東区有明3-8-35 ○利用時間 9:30~17:00 ○駐車場:なし  
○問合せ'03-3529-2180

## ■11/11「東日本成人矯正医療センター」を自治会 連合会役員で視察

もくせいの杜に新設の法務省の「東日本成人矯正医療センター」を自治連役員で視察してきました。

隣接地に職員宿舎もあり、1月には180世帯の規模で入居されるとのこと、自治会も結成され新しい仲間が誕生します。

昭島市としては初めての国の施設となります。施設の役割は「全国の刑務所等からの患者を収容して治療」と「近隣の刑務所等から外来患者を受け入れ」だそうです。



12/9「自治会長交流会」時の臼井市長と自治会長の皆様との記念撮影